

作成日：西暦 2025 年 8 月 7 日
岡山大学病院作成日：西暦 2025 年 10 月 21 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：効果的治療法選択のための脳腫瘍の遺伝子解析

本研究は岡山大学病院の倫理審査委員会で審査され、許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

岡山大学病院において、岡山大学病院内がんゲノム解析検査や他のがん遺伝子パネル検査を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的

脳腫瘍の遺伝子異常および発現変化などに基づく分類は、組織学的分類以上に生物学的に重要な情報を与える可能性が高い。岡山大学病院において、岡山大学病院内がんゲノム解析検査や他のがん遺伝子パネル検査を受けられた方の検査結果を用いて、臨床情報と合わせることで、適切な治療方針の選択や正確な予後推定などのために、組織学的所見に加え遺伝子異常および発現変化などに基づく分類法を構築し、さらにそれぞれのサブグループに対する治療指針を確立することを目的とする。

方法

岡山大学病院内がんゲノム解析検査や他のがん遺伝子パネル検査を受けられた方の検査結果や組織所見、臨床、画像情報などと統合して評価、解析を行う。

研究期間

倫理審査委員会承認日～2030 年 3 月 31 日

試料・情報の利用または提供開始予定日：研究機関の長の許可日から 1 週間後

3. 研究に用いる試料・情報の種類

岡山大学病院内がんゲノム解析検査や他のがん遺伝子パネル検査で得られた結果、既に承認されている研究（研 2105-028：グリオーマにおける化学療法感受性の遺伝子指標の検索とそれに基づくテーラーメイド治療法の開発）の結果、病歴、治療歴、副作用の発生状況、画像所見、組織所見など

4. 外部への試料・情報の提供

藤田医科大学病院（愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98）へ試料・情報を提供する。

5. 研究組織

本学の研究責任者：岡山大学病院 脳神経外科 教授 田中將太

6. 利益相反

この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。

7. 結果の開示

原則として個人の解析結果は開示されません。しかし、あなたのその後の治療方針選択において重要と思われる解析結果は、診療を担当する医師からあなたあるいはあなたの家族や血縁者に報告されることがあります。また、本研究で当初は想定していなかった、患者及び患者の家族の生命に重大な影響を与える偶発的所見が発見された場合には、研究代表者及び研究分担者等で開示すべきか否かを協議して決定します。

8. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

岡山大学病院 脳神経外科

担当者：大谷理浩

岡山市北区鹿田町 2-5-1

電話 086-235-7336（平日 am 9:00～17:00）

e-mail: neuro104@md.okayama-u.ac.jp